

久しぶりの月曜朝礼。本来ならば私が講話を行う予定でしたが、美化委員長・副委員長さんからの依頼を受けて、講話の時間を美化委員さんの報告にお譲りしました。

実は、本校の美化委員が、五月九日付で全校に『「雨の日ワゴン」遊び道具寄付のおねがい』という手紙を配布。内容は、

『夏を感じさせる時期に差しかけ、本格的な学校での活動がスタートしました。各ご家庭の皆様の温かい見守りに感謝いたします。各ご

そんな中、美化委員会では「**雨の日ワゴン**」というものを考えています。内容としましては、ワゴン（台車）に、雨の日に遊ぶ道具を乗せて、「**雨の日の遊びを増やす**」ことを目的として考えています。

そこで、各ご家庭でねむっている、または、使わなくなった**遊び道具の寄付**をお願いいたします。受け取り期間〜」云々。

数日後、ボードゲームや輪投げ、知恵の輪、たくさん**の遊び道具の寄付**が集まり、六月四日以降、雨が降ったら「**雨の日ワゴン**」の運用を開始すると、どうしても三日、月曜日の朝礼で報告しなかったようなのです。

さらに、手が込んでいて、後日、美化委員から全校児童に手紙を配布し、「**雨の日ワゴン**」の実施場所、遊べる時間や参加該児童、協力してほしいこと等をお伝えする予定なのだとか。

四階では「ミニシアター」の上映も計画し

ているようです。このような活動を意気に感じてくださった保護者の方が、美化委員に手紙をくださいました。（その保護者の方にお断りして、ここに掲載させていただきます。なお、個人情報保護のため、ほんの一部省略してあることを、ご容赦ください。）



「**雨の日ワゴン**」を考えてくださった六年生へ

このたびはステキな企画を考えてくださりありがとうございます♡外であそぶことが大好きな息子は、新校舎になり「外あそびが雨の日はできないんだよ」「いやだな」と雨の日を少しゆううつに感じていました。そんな時、学校から「**雨の日ワゴン**」のお知らせを持ち帰ってきて「すぐくたのしそう♡お兄さんたちが考えてくれたんだって!!どんなワゴンなんだろー?」と雨の日をたのしみにしている様子に。

「ちよつとイヤだな」と思うことも、こんなふうに考え方次第でリたのしみリにかえられるってすごいね!」と息子には伝えました。

とてもすばらしい考え方だなと、大人だけれど皆さんに学ばせてもらえました。ありがとうございます♡寄付を…ということでしたので、今回の企画にとっても感動したので、全学年、全クラスでたのしめそうな**遊び道具**をプレゼントさせて欲しいなと思い、今日、

職員室に宅急便で送っています。良かったら、みんなでのしんで使ってください♡

六年生の皆さんにとっては卒業までの残り一年。さいごまで、今回のようなリたのしむ気持ちリを忘れずに新校舎でもたくさん**の思い出**を作ってください♡

雨の日でも、気持ちや考え方だけで、気分はハレ!!にできると教えてくれてありがとう♡
三年生保護者

人生、不満や不足は無い方がいいのでしょうか。子どもたちが大人になったときに、空調の効いた部屋で、のうのうと過ごして行ける身分になれば別ですが、炎天下の中、汗水たらして働かざるを得なくなる人生もあるはず。多少の不足や不満を感じさせる生活の中から、子どもたち自身が考え、創意工夫をして自分たちの生活を楽しいものにしていく。そんな経験こそ、小学生のうちに体験させたいと思うのは私だけなのでしょう。本来、学校の美化や整備に関わるはずの美化委員が、一歩踏み込んだ活動を始めてくれたこと、それを応援してくださる保護者がいてくださること。「**目白校舎**」にはたくさん**の「夢」**が隠れていそうです。そう言えば昨日、プールで育てたヤゴが理科室で四匹羽化し、立派な「**ギンヤンマ**」となって、子どもたちに見守られながら、広い世界へと飛び立ちました。

(立教小学校校長 田代 正行)